

レッドハットの認定試験は、品川御殿山会場にて受験する **教室試験**と、オンラインで受験する **キオスク試験**があります。

▶ **教室試験**

[品川御殿山会場](#) (JTP株式会社 クラウドコンピューティング教育センター内)にて、受験します。  
試験監督が会場にて監督します。

あらかじめスケジュールが公開されていますので、ご都合のよい日程でお申し込みください。

以下の試験一覧が、教室試験を開催している試験です。

※時期によっては開催がないコースもございます。

※開催スケジュールは、下部の「[開催スケジュール検索方法](#)」を参照いただくか、お問い合わせください。

▶ **キオスク試験 (Individual Exam)**

遠隔地にいる試験監督(プロクター)が Webカメラ経由で監督します。

試験を購入後、ご自身で受験日をネット上で予約します。その際に以下 2種類の受験方法から選択します。

**Test Center:** 各地のテストセンターの個別ブースにて受験

**Remote:** 自宅等でご自身で環境を準備した上で受験。リモート試験の準備方法は[こちら](#)。

※キオスク試験が可能な試験は、以下の一覧とは多少異なります。お問い合わせください。

※コースコードのリンクから、各試験の詳細が参照いただけます。

**Linux(RHEL)認定試験**

コード	試験名	試験時間
<a href="#">EX200</a>	RHCSA認定試験	3時間

**Red Hat OpenShift認定試験**

コード	試験名	試験時間
<a href="#">EX188</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Containers -	2.5時間
<a href="#">EX280</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - OpenShift Administration -	3時間
<a href="#">EX288</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - OpenShift Application Development -	3時間
<a href="#">EX380</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - OpenShift Automation and Integration -	3時間

**Ansible認定試験**

コード	試験名	試験時間
<a href="#">EX294</a>	RHCE 認定試験	4時間
<a href="#">EX374</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Developing Automation with Ansible Automation Platform -	4時間
<a href="#">EX457</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Ansible Network Automation -	4時間

**OpenStack認定試験**

コード	試験名	試験時間
<a href="#">EX210</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Cloud Infrastructure -	4時間

**アプリケーション開発ミドルウェア 認定試験**

コード	試験名	試験時間
<a href="#">EX248</a>	Red Hat 認定スペシャリスト - Enterprise Application Server Administration - 認定試験	4時間
<a href="#">EX482</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Event-Driven Application Development -	3時間

**試験価格は、一律 ¥50,000 (税別)です。**

**【開催スケジュール検索方法】**

レッドハットの学習管理システムにログインいただくと、各試験の開催スケジュールを確認できます。

ログインの際に、レッドハットアカウントHDが必要になります。レッドハットアカウントHDはすぐに作成できます。

[レッドハットアカウントHD作成方法](#)

[学習管理システムでの開催スケジュール検索方法](#)